




















板橋区の景況

これは、平成28年9月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヵ月間（平成28年10～12月期）の予想をまとめたものです。

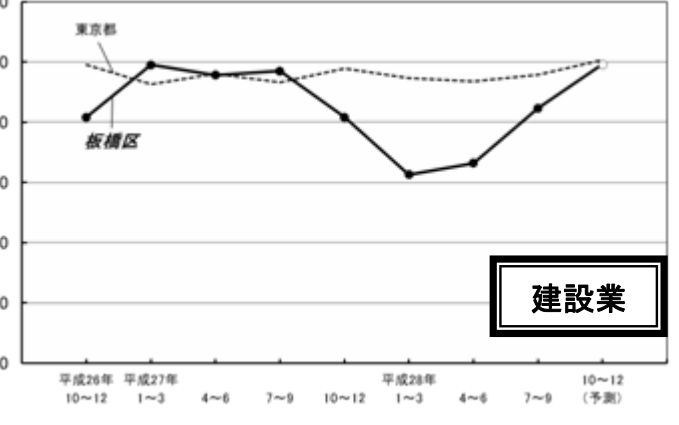
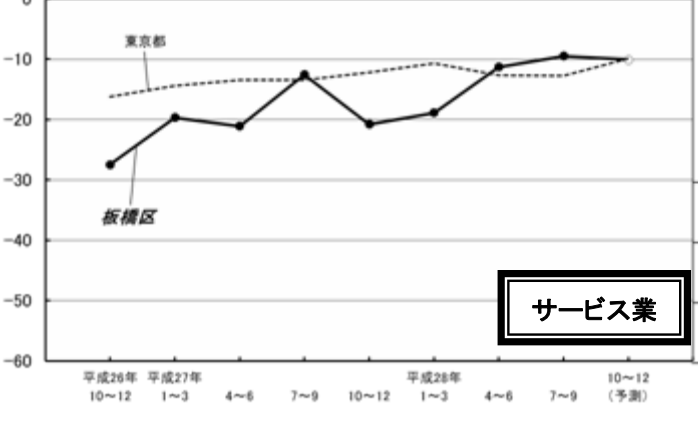
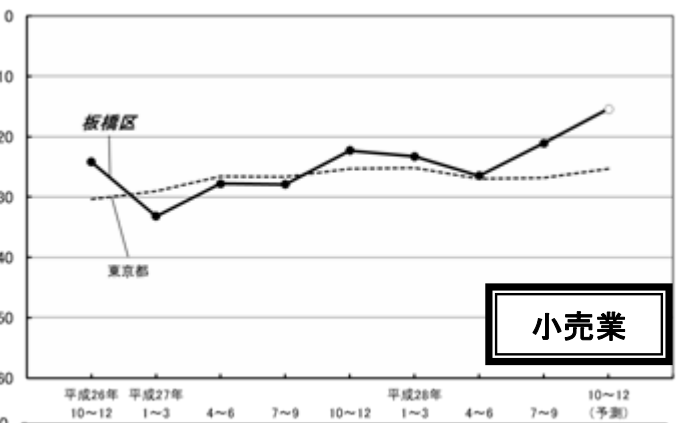
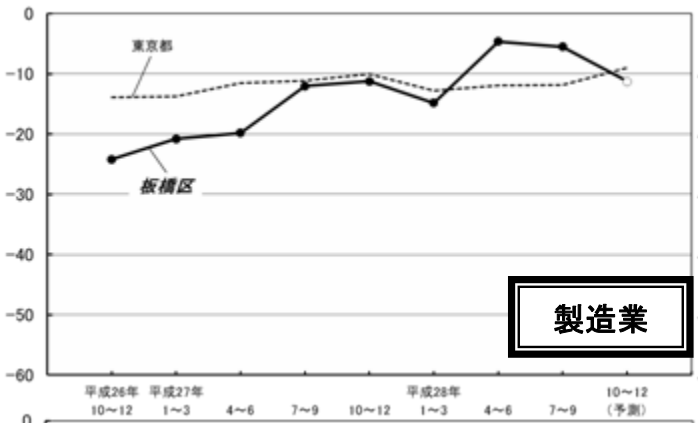
平成28年7～9月期

調査対象 製造業88社 小売業78社
サービス業63社 建設業64社
調査方法 面接聴取
調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会
分析・作成 (株) 帝国データバンク

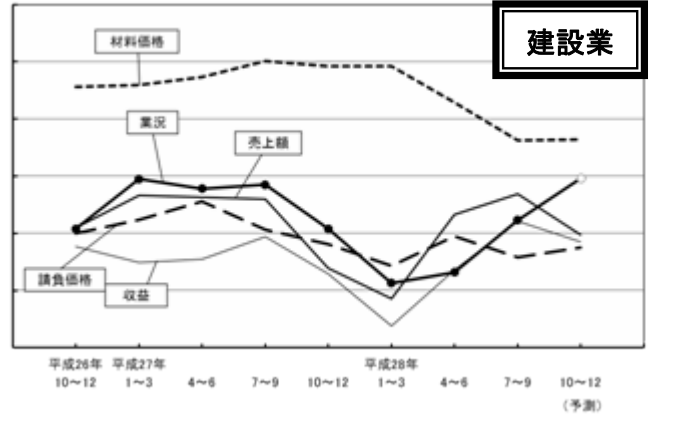
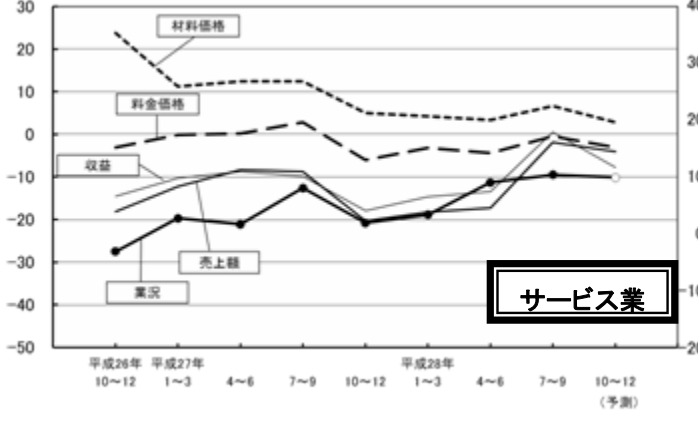
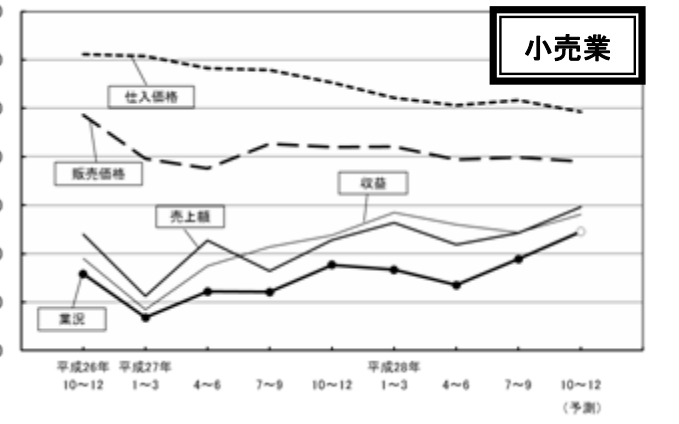
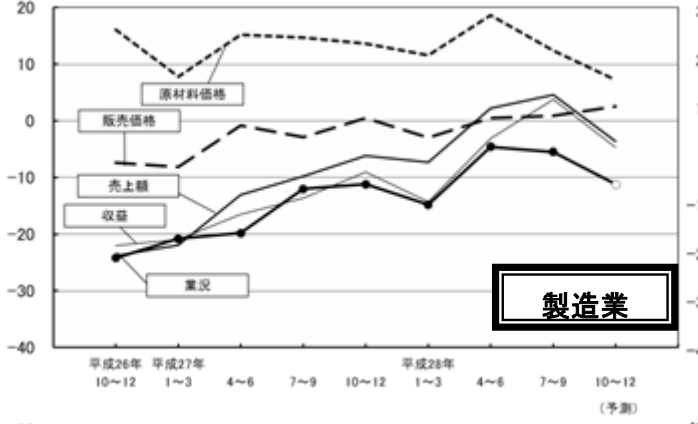
							
	好調 ←			普通		→ 不調	
製造業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小売業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サービス業	15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下

製 造 業	前期		業況は前期比0.9ポイント減の-5.5と前期並の悪化幅となった。売上額は2.4ポイント増の4.6とわずかに好調さを強め、収益は6.9ポイント増の3.8と増加に転じ、資金繰りは1.5ポイント減の-9.7と前期同様の厳しさとなった。来期の業況は、今期に比べ5.7ポイント減の-11.2と多少低調感を強める見通し。
	今期		
	来期		
小 売 業	前期		業況は前期より5.4ポイント増の-21.1と幾分悪化幅が縮小。売上額は2.4ポイント増の-15.7とわずかに持ち直し、収益は1.6ポイント減の-15.6と前期並の下降が続いた。資金繰りは4.5ポイント増の-18.4と若干窮屈感が緩和し、来期の業況は5.7ポイント増の-15.4と幾分悪化幅が縮小する見込み。
	今期		
	来期		
サ ー ビ ス 業	前期		業況は前期比1.8ポイント増の-9.5と前期並の悪化幅となった。売上額は15.4ポイント増の-1.9と大幅に厳しさが和らぎ、収益は14.0ポイント増の0.5と好転、資金繰りは1.3ポイント減の-17.1と前期並の苦しきさとなった。来期の業況は、今期に比べ0.6ポイント減の-10.1と今期同様の厳しさが続く予想。
	今期		
	来期		
建 設 業	前期		売上額は前期より3.6ポイント増の6.9と若干増加傾向を強め、収益は8.5ポイント増の2.1と良化したことから、業況は9.1ポイント増の2.3と好調に転じた。資金繰りは3.1ポイント増の-9.9と若干窮屈感が緩和し、来期の業況は、今期より7.3ポイント増の9.6と大幅に良好感が強まると予想。
	今期		
	来期		

板橋区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



業況と売上額、収益等の動き(実績)と来期の予測



板橋区 業種別 経営上の問題点

	製造業	小売業	サービス業	建設業
第1位	売上の停滞・減少 36 %	売上の停滞・減少 45 %	同業者間の競争の激化 50 %	同業者間の競争の激化 35 %
第2位	同業者間の競争の激化 28 %	同業者間の競争の激化 32 % 大型店との競争の激化 32 %	売上の停滞・減少 47 %	売上の停滞・減少 30 % 人手不足 30 %
第3位	利幅の縮小 17 % 工場・機械の狭小・老朽化 17 %	商店街の集客力の低下 23 %	人手不足 21 % 利幅の縮小 21 %	材料価格の上昇 27 %
第4位	原材料高 13 % 販売納入先からの値下げ要請 13 %	利幅の縮小 21 %	取引先の減少 18 %	下請の確保難 22 %
第5位	大手企業との競争の激化 9 % 合理化の不足 9 %	仕入先からの値上げ要請 9 %	人件費の増加 7 % 店舗・設備の狭小・老朽化 7 %	利幅の縮小 16 %

板橋区 業種別 重点経営施策

	製造業	小売業	サービス業	建設業
第1位	販路を広げる 61 %	経費を節減する 56 %	経費を節減する 52 %	経費を節減する 54 %
第2位	経費を節減する 41 %	品揃えを改善する 31 %	販路を広げる 40 %	人材を確保する 43 %
第3位	新製品・技術を開発する 17 %	宣伝・広告を強化する 23 %	人材を確保する 16 %	販路を広げる 40 %
第4位	情報力を強化する 16 % 人材を確保する 16 %	売れ筋商品を取り扱う 21 %	宣伝・広告を強化する 15 % 提携先を見つける 15 %	技術力を高める 25 %
第5位	提携先を見つける 11 %	商店街事業を活性化させる 17 %	技術力を強化する 10 % 教育訓練を強化する 10 %	情報力を強化する 16 %

東京都の景況

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は前期同様の低下基調で、原材料価格は前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「輸送用機械」「化学工業」は前期並の良好感が続いた。「プラスチック」はわずかに好調に転じ、「精密機械」「建設用金属」「印刷関連」は水面下ながら多少改善した。「電気機械」は若干低迷し、「一般機械」「プレス・メッキ」「ゴム製品」「皮革関連」「紙・紙加工品」は前期同様の厳しさが続いた。「食料品」「金属製品」「繊維・衣服」は幾分悪化幅が拡大し、「木材・家具」は大きく深刻さを増した。来期の業況は水面下ながら改善するとみている。売上額・受注残・収益は持ち直すと予想している。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・収益は前期並の低迷が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並の上昇が続いた。業種別では、「家具・建具・じゅう器」は水面下ながら大きく改善し、「医薬品・化粧品」「自転車・自動車」はわずかに厳しさが和らいだ。一方、「家電・家庭用機械」は若干低迷し、「ガソリンスタンド・燃料」「カメラ、時計・眼鏡」は大幅に厳しさを強めた。来期の業況は、持ち直すと予想している。売上額・収益は水面下ながら改善するとみている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はやや持ち直し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では、料金価格は変動なく推移し、材料価格は前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「情報サービス・調査・広告」は前期同様変化なく、「自動車整備・駐車場」「洗濯・理容・美容」はやや低調感を強めた。来期の業況は厳しさが和らぐとみている。売上額・収益はともに水面下ながら改善するとみている。

<建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。受注残はわずかに強含み、売上額・施工高・収益は前期同様の増加で推移した。価格面では、請負価格は変動なく推移し、材料価格は前期並の高い水準が続いた。業種別に見ると、「総合工事」はわずかに良好感が強まった。一方、「職別工事」は多少増勢が一服した。来期の業況は良化すると予想している。売上額・受注残・施工高・収益は今期同様の増加が続くとみている。

金融サービスにおけるIT利活用と中小企業

問1. 金融取引のIT化に伴う変化の予想について

	決済や入出金の利便性が高まる	資金調達(借入等)がしやすくなる	金利や手数料の引下げが期待される	金融取引にかかる安全性が向上する	決済や入出金の煩雑性が増える	資金調達(借入等)が難しくなる	金利や手数料の引上げが懸念される	金融取引にかかる安全性が低下する	変わらない	わからない	
全体	29.1	1.8	7.6	2.1	4.4	0.6	2.4	8.2	17.9	25.9	
業種	製造業	35.6	2.3	5.7	3.4	4.6	1.1	-	9.2	17.2	20.7
	小売業	15.6	1.3	3.9	3.9	2.6	1.3	3.9	11.7	23.4	32.5
	サービス業	25.8	-	16.1	1.6	-	-	3.2	8.1	16.1	29.0
	建設業	30.2	1.6	4.8	-	11.1	-	-	9.5	14.3	28.6

問2. フィンテックの認知度と利用の意向

	金融とITの融合(フィンテック)の認知度				金融ITサービスの利用意向					
	内容を知っていて、既に利用している	内容を知っているが、利用していない	言葉だけ聞いたことがある	知らない、聞いたことはない	利用したい	どちらかといえば利用したい	わからない	どちらかといえば利用したくない	利用したくない	
全体	1.8	20.0	41.5	36.4	3.6	11.6	49.9	16.1	17.9	
業種	製造業	2.3	24.4	41.9	31.4	1.2	19.8	53.5	12.8	12.8
	小売業	1.3	12.0	36.0	50.7	4.0	8.0	38.7	20.0	28.0
	サービス業	3.3	21.3	27.9	47.5	4.9	4.9	50.8	14.8	23.0
	建設業	-	16.1	53.2	30.6	4.8	8.1	54.8	14.5	16.1

問3. 事業として利用している(したい)サービス

	スマホ決済・送金	クラウドファンディング	インターネット技術を活用した会計ソフト	インターネット上での自動投資サービス	オンライン融資	仮想通貨(ビットコインなど)	リアルタイムで取引状況等をみた借入れ	インターネット技術による経営・業務支援	利用したくない	その他	
全体	19.2	3.8	13.6	2.1	5.9	0.6	3.5	23.9	54.9	0.9	
業種	製造業	21.8	3.4	13.8	2.3	3.4	-	3.4	26.4	51.7	1.1
	小売業	15.6	5.2	9.1	1.3	5.2	1.3	1.3	11.7	67.5	1.3
	サービス業	14.5	1.6	12.9	3.2	6.5	-	3.2	24.2	62.9	-
	建設業	14.5	6.5	19.4	-	11.3	1.6	6.5	27.4	51.6	1.6

問4. 個人として利用している(したい)サービス

	スマホ決済・送金	クラウドファンディング	家計簿サービス	オンライン投資/ロボアドバイザー	オンライン融資	仮想通貨(ビットコインなど)	利用したくない	その他	
全体	34.5	2.4	7.5	3.0	4.5	0.6	58.3	0.9	
業種	製造業	37.2	2.3	11.6	2.3	3.5	1.2	53.5	1.2
	小売業	25.7	-	6.8	1.4	-	1.4	68.9	-
	サービス業	25.8	3.2	6.5	3.2	8.1	-	66.1	1.6
	建設業	41.7	1.7	8.3	1.7	5.0	-	55.0	1.7

問5. 金融機関からの利用提案の有無とその内容

	提案してきた取引金融機関					取引金融機関から提案されたサービス					
	メガバンク	地方銀行・第二地方銀行	信用金庫	信用組合・JA等	なし	スマホ決済・送金	クラウドファンディング	クラウド会計サービス	その他	なし	
全体	6.2	2.1	18.8	0.3	70.9	10.9	4.1	2.6	4.1	72.6	
業種	製造業	6.9	2.3	17.2	-	71.3	10.3	9.2	1.1	3.4	69.0
	小売業	-	1.3	15.4	1.3	82.1	9.0	-	3.8	2.6	79.5
	サービス業	9.7	1.6	16.1	-	71.0	8.1	4.8	3.2	3.2	77.4
	建設業	6.5	1.6	25.8	-	62.9	16.1	3.2	3.2	4.8	62.9

この調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

板橋区 産業経済部 産業振興課

TEL:03(3579)2172 FAX:03(3579)9756